

伊那市の在り方 フリートーキング

with 吉田市長



伊那市長
吉田 浩之 氏

吉田浩之新市長のもとで新しい伊那市政がスタートして2か月が経ちました。まだ始まったばかりですが、皆さんは新市政をどのように評価し、どのような期待をお持ちでしょうか。伊那市にはさまざまな課題があります。それらをどう捉え、どのような方向性で進んでいくべきかについて、多様な立場や視点から自由にオープンな意見交換を重ねていくことが大切ではないでしょうか。

産業と若者が息づく拠点施設「allla」は、その名のとおり、若者を中心に自由な対話を通して、今の伊那市、そして未来の伊那市をともに考える“場”を目指しています。私たちは、そのような“場”、言い換えれば“プラットフォーム”を自分たちの手で育てていきたいと考えています。

その想いを込めて、連続企画「伊那市の在り方フリートーキング」を開催します。吉田新市長にもご快諾いただき、12月までに全8回程、テーマごとに意見交換の場を設ける予定です。

ぜひ、老若男女を問わず、多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

開催日

8月6日(木) 18:30 - 20:00 (受付 18:15~)

潜在的待機児童問題について考える

9月3日(木) これからの「自治会」の在り方について考える

9月16日(水) 新産業政策の継承と発展について考える

※以降は10/21(水)、29(木)、11/12(木)、26(木)、12/17(木)を予定しています。

場所

産業と若者が息づく拠点施設 allla (伊那市荒井3428番地7)

進め方

1. テーマに沿って、伊那市の実状と課題について事務局が整理してお話します
2. 吉田市長のこのテーマについての考えを話していただきます
3. それを受けて「パネルメンバー」(2~3人)の意見を聞きます
4. 市長とパネルメンバーの意見交換を軸にしながら、会場に参加されている皆さんの声をお聞きしつつ自由に意見交換。何事かを決める場ではありません

※「パネルメンバー」は参加希望者を募る際に、併せてパネリストを自薦・他薦で募ります。最終的には事務局の方で調整させていただきますことをご了解ください。

今後のテーマについて

- ・今回設定したテーマは、7月の伊那市議会の一般質問で新市議会議員の皆さんから出された質問のうち、比較的多かった項目を参照して設定しました。
- ・10月以降のテーマは、フリートーキング参加者の皆さんのご意見をもとに、皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。テーマ案としては、「まちづくり」「農林業の在り方」「『森と生きる』というブランドスローガン」「子育て」「高校再編と教育の在り方」「高齢者福祉」「ジェンダー・女性参画の拡大」「防災・危機管理」「環境政策・自然エネルギー」などを考えています。「こんなテーマで話し合いたい」というご提案も大歓迎です。ご意見をお待ちしています！



参加申込はQRコードから！

主催：いなまち探究実行委員会事務局 (株式会社 産直新聞社)

TEL:0265-96-0938 FAX:0265-96-0939 MAIL:info@j-sanchoku.net

長野県伊那市荒井3428-7 産業と若者が息づく拠点 alllaオフィスC